



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



学校だより

○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ  
○正しく めあてを しっかり守る  
○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える



# ためし



令和7年9月8日号 文責 上久木田 雄二

## 自由と責任



1年ほど前に引っ越しをしました。引っ越しを機に、路面電車を利用することが増えました。

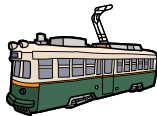
それまでは自家用車移動のみでしたので、路面電車を利用すると驚くことがたくさんあります。

今日はそのうちの2つのエピソードについて書きたいと思います。

一つ目は、スマートホンのことです。

自家用車を運転していると移動中にスマートフォンを操作することはほぼ皆無だと思います。自家用車にナビがついていないころ、時間を確かめようと二つ折り携帯電話を開いたときに、警察官から呼び止められました。

それ（だけ）で反則切符を切られたことを今でも思い出します。ながら運転の危険性が増していたころでもあり、反省しきりでした。



しかし、路面電車を使う人の85%くらいは、全員スマートフォンにくぎ付けです。文章を入力しているとか、勉強しているとかいった雰囲気ではなく、ひたすら動画を眺めています。

降りる停車場を間違えないのかと思っ

てしまうほど熱中しています。

老婆心ですが、席を譲るべき人が乗車しても気づくことはないのでしょうか。

二つ目は、リュックサックです。私の時代はリュックサックは背負うものでした。しかし、今は前に抱えるスタイルが多いのです。特に若い世代は、ほぼ100%背負う人はいません。

リュックを前に抱える人の言い分はこうなのだそうです。



○背負うと盗難の被害に遭う（可能性が高い）

○後ろの人にじゃまだから（好意である）

反面、リュック派ではない人の言い分は、

○盗難被害の可能性は、どこに持っていて同じ

○人とリュックは、どこに抱えていても同じ体積（なるほど）

ということです。

最近は責任より自由に重心が偏り、自分勝手が大手を振って歩いているのかもしれない。

常識やマナーですら、自己責任の範疇になってしまったのでしょうか。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」

